



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
 コード番号 4093 URL <http://www.toho-ace.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 悦哉
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長 (氏名) 小峰 雅 TEL 022-385-7692
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,551	△24.4	179	△52.5	216	△49.2	119	△50.1
2020年3月期第1四半期	8,665	△10.8	377	△34.3	426	△29.9	239	△31.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 130百万円(△43.0%) 2020年3月期第1四半期 228百万円(△35.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	17.13	—
2020年3月期第1四半期	34.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	28,630	16,404	51.7
2020年3月期	29,413	16,463	50.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 14,791百万円 2020年3月期 14,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	20.00	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	△5.4	500	△25.9	550	△25.9	350	△19.9	50.10
通期	34,500	2.8	1,700	11.6	1,800	11.5	1,000	8.3	143.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

新型コロナウイルスの感染拡大の影響につきましては、現時点では今後の動向が不透明であることから、連結業績予想に織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の : 有

会計処理の適用

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)」をご覧ください

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	7,004,000株	2020年3月期	7,004,000株
2021年3月期1Q	17,852株	2020年3月期	17,852株
2021年3月期1Q	6,986,148株	2020年3月期1Q	6,986,238株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）の感染拡大により、個人消費や企業活動は制約を受け、急速に悪化し厳しい状況で推移しました。また、感染症の世界規模での拡大や米中摩擦の深刻化等もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は65億51百万円と前年同四半期に比べ21億14百万円(24.4%)の減少、営業利益は1億79百万円と前年同四半期に比べ1億97百万円(52.5%)の減少、経常利益は2億16百万円と前年同四半期に比べ2億9百万円(49.2%)の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億19百万円と前年同四半期に比べ1億20百万円(50.1%)の減少となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業の売上高は、37億20百万円と前年同四半期に比べ8億26百万円(18.2%)減少、営業利益は3億13百万円と前年同四半期に比べ36百万円(10.5%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、溶解アセチレンは圧接向けの需要が低調に推移し、酸素は電炉・鉄鋼向け及び医療機関向けの需要が減少したこと等により減少しました。特に、食品用ガスは感染症拡大の影響から外食産業の消費の落ち込みに伴い減少、液化石油ガスは需要先の生産調整等により出荷量が減少し、また輸入価格の下落の影響を石油類も同様に受けたことにより、売上高は減少となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費は減少しましたが、売上高の減少に伴い営業利益は減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業の売上高は、21億97百万円と前年同四半期に比べ5億1百万円(18.6%)減少、営業利益は20百万円と前年同四半期に比べ32百万円(61.3%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、感染症拡大により展示会中止等の影響を受け、溶接切断器具及び生活関連器具は需要が大きく減少し、溶接材料は自動車向けの需要が減少したことにより売上高及び営業利益は減少となりました。

自動車機器関連事業

自動車機器関連事業の売上高は、1億96百万円と前年同四半期に比べ5億4百万円(71.9%)減少、営業損益は前年同四半期に比べ29百万円減少し、12百万円の損失となりました。

当部門の状況といたしましては、自動車部品メーカーの国内外の設備稼働状況や感染症拡大の影響から設備投資需要が後退したことにより売上高は減少し、営業利益も大幅に減少となりました。

その他事業

その他事業の売上高は、4億36百万円と前年同四半期に比べ2億80百万円(39.1%)減少、営業利益は49百万円と前年同四半期に比べ96百万円(66.3%)の減少となりました。

当部門の状況といたしましては、製氷・冷凍機械等の大型物件減少の影響を受け売上高は減少し、営業利益も減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、286億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億82百万円減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガス及び石油類のエネルギー需要期の売上債権を回収したことにより現金及び預金は増加（2億52百万円）し、その他事業における受注の増加により仕掛品は増加（2億21百万円）となりましたが、液化石油ガスの需要減少と輸入価格下落の影響を受けたこと及び自動車機器関連事業の設備投資需要の後退により売上高が減少し、売上債権が減少（12億43百万円）したこと等によるものであります。

負債は、122億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億23百万円減少となりました。この主な要因は、ガス関連事業における液化石油ガスの需要減少と輸入価格が下落したこと及び自動車機器関連事業の仕入高減少により、仕入債務が減少（8億77百万円）したこと等によるものであります。

純資産は、164億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ59百万円減少となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上（1億19百万円）しましたが、配当金の支払いによる減少（1億74百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期累計期間並びに通期の業績予想につきましては、2020年5月21日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

当社グループの連結業績につきましては、感染症拡大による収束の状況等、影響度合いが極めて不透明な状況にあり、また合理的な影響額の算定が現段階においても困難であるため、その影響を織り込んでおりません。

今後、公表すべき事実及び業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,745,481	7,998,447
受取手形及び売掛金	5,686,658	4,644,781
電子記録債権	2,119,889	1,918,489
商品及び製品	1,107,043	1,134,927
仕掛品	290,055	511,126
原材料及び貯蔵品	130,861	127,766
その他	230,401	230,157
貸倒引当金	△21,761	△19,625
流動資産合計	17,288,630	16,546,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,134,120	3,082,627
機械装置及び運搬具(純額)	914,036	868,752
土地	5,627,925	5,624,234
その他(純額)	338,456	377,493
有形固定資産合計	10,014,538	9,953,108
無形固定資産	141,982	156,114
投資その他の資産		
投資有価証券	1,084,249	1,100,325
その他	921,735	913,756
貸倒引当金	△37,500	△38,414
投資その他の資産合計	1,968,483	1,975,667
固定資産合計	12,125,005	12,084,890
資産合計	29,413,635	28,630,960
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,501,396	3,858,371
電子記録債務	1,123,115	889,008
短期借入金	3,232,000	3,337,000
1年内返済予定の長期借入金	250,459	206,112
未払法人税等	248,157	102,590
賞与引当金	373,596	184,235
役員賞与引当金	15,060	7,470
その他	1,118,774	1,604,441
流動負債合計	10,862,559	10,189,229
固定負債		
長期借入金	160,193	118,940
役員退職慰労引当金	318,064	317,357
退職給付に係る負債	1,341,566	1,354,175
資産除去債務	5,761	5,788
その他	261,830	241,187
固定負債合計	2,087,415	2,037,448
負債合計	12,949,975	12,226,677

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	1,004,269	1,119,460
利益剰余金	11,462,959	11,407,722
自己株式	△9,706	△9,706
株主資本合計	14,718,522	14,778,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,806	13,460
その他の包括利益累計額合計	7,806	13,460
非支配株主持分	1,737,331	1,612,344
純資産合計	16,463,660	16,404,282
負債純資産合計	29,413,635	28,630,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	8,665,145	6,551,109
売上原価	6,096,647	4,332,810
売上総利益	2,568,498	2,218,299
販売費及び一般管理費	2,191,285	2,039,015
営業利益	377,213	179,283
営業外収益		
受取利息	108	105
受取配当金	10,629	7,411
受取賃貸料	20,781	20,590
持分法による投資利益	7,621	7,870
その他	26,982	17,797
営業外収益合計	66,123	53,774
営業外費用		
支払利息	8,723	8,149
賃貸費用	7,350	7,109
その他	771	1,049
営業外費用合計	16,845	16,307
経常利益	426,491	216,750
特別利益		
固定資産売却益	595	3,031
受取保険金	—	37,342
特別利益合計	595	40,374
特別損失		
固定資産除売却損	3,099	1,239
減損損失	—	11,591
特別損失合計	3,099	12,830
税金等調整前四半期純利益	423,988	244,294
法人税等	174,869	120,336
四半期純利益	249,118	123,958
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,155	4,318
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,963	119,640

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	249,118	123,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,887	5,949
持分法適用会社に対する持分相当額	191	297
その他の包括利益合計	△20,695	6,246
四半期包括利益	228,422	130,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,356	125,294
非支配株主に係る四半期包括利益	5,065	4,910

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,547,466	2,698,763	701,486	717,429	8,665,145	—	8,665,145
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,547,466	2,698,763	701,486	717,429	8,665,145	—	8,665,145
セグメント利益	350,687	52,878	17,113	145,445	566,124	△188,910	377,213

(注) 1 セグメント利益の調整額△188,910千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	自動車機器 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,720,609	2,197,048	196,879	436,573	6,551,109	—	6,551,109
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,720,609	2,197,048	196,879	436,573	6,551,109	—	6,551,109
セグメント利益又は 損失(△)	313,876	20,445	△12,629	49,033	370,726	△191,442	179,283

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△191,442千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。